

Let's Try! データダウンロード

～データを保存する方法～

本誌 2010 年 1 月号よりご案内している通り、ミュージックデータなどのレッスンツールがアトリエビジョンウェブサイト内ローランド・ミュージック・スクール会員専用ページでダウンロード購入できるようになりました。でも「ダウンロードって難しそう……」「インターネットってよくわからない」と不安に感じている方もいるのではないのでしょうか? いまや私達の日常生活の中でも欠かせない存在となったパソコン。生徒さんへの連絡にメールを使ったり、レッスンの様子をブログで公開して教室 PR に活用したりと、日々利用している講師さんも多いことと思います。データダウンロードの手順も、ちょっとしたコツをつかめばそれほど難しいものではありません。

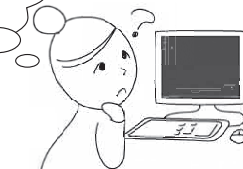
このコーナーでは、データダウンロードの解説を通じて、パソコンがもっと身近になるようなヒントを紹介していきます。

ダウンロードしたデータをデスクトップに保存してみよう

購入データは、支払い決済後に表示される「ダウンロードカート」ページで「ダウンロード」ボタンを押すと、パソコン内にダウンロードされます。このとき、データの保存先をパソコン内の自分が覚えやすい場所に設定しておけば、後から探すこともなく便利です。ここでは、デスクトップ(パソコンを起動させたときに表示される基本の画面)に保存する方法を取り上げます。

ダウンロードしたデータをパソコンの中で迷子にさせないためには…??
やってみよう! 『フォルダづくり』

この前ダウンロードしたデータ、どこに保存したかしら??



ヒント ダウンロードしたデータをデスクトップに置くのはいいのですが、あまりにデータがたくさんになってしまうと、今度はデスクトップ上で迷子になってしまうかもしれませんね。そんなことにならないように、フォルダを作ってデータを上手に収納しましょう。

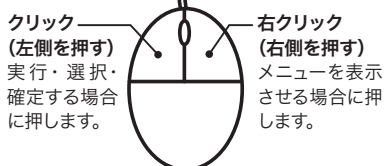
1 デスクトップ上のファイルなどが何もない場所にマウスカーソル(☞)を置いて、マウスの右側をクリックします。



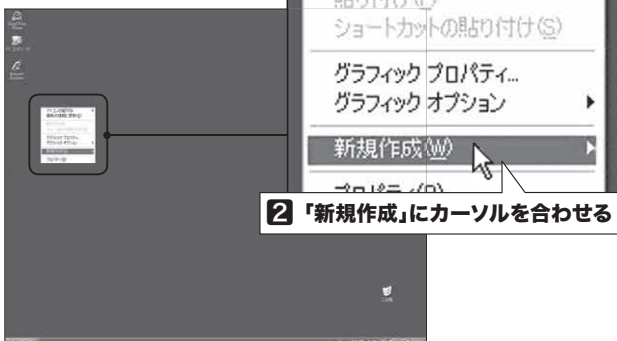
◀デスクトップ画面 (Windows XP)
※OSによって作成方法や開くウィンドウが異なる場合があります。

Point 【マウスとクリック】

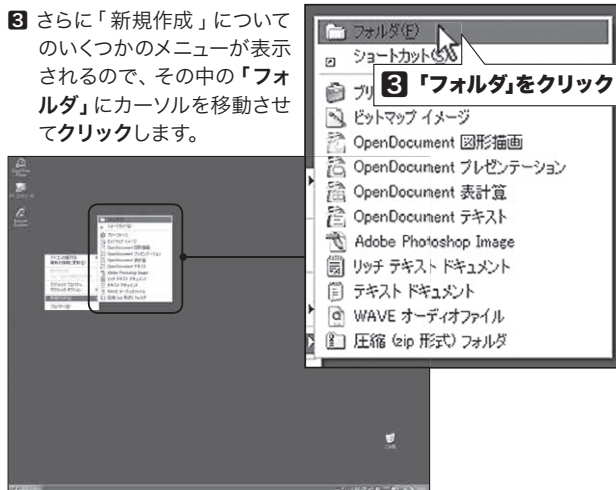
パソコンのほとんどの機能を操作できるマウスには、左右に分かれたボタンが付いていて、それぞれに役割があります。



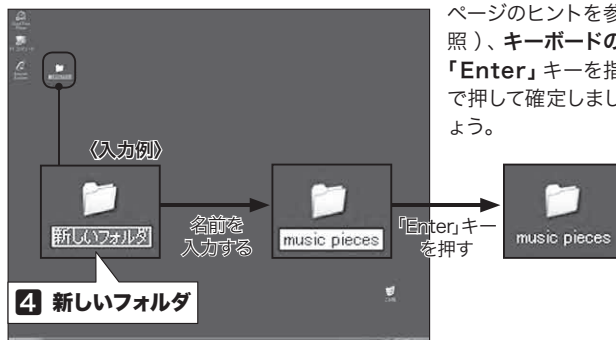
2 メニューが表示されるので、その中の「新規作成」にカーソルを合わせます。



3 さらに「新規作成」についてのいくつかのメニューが表示されるので、その中の「フォルダ」にカーソルを移動させてクリックします。

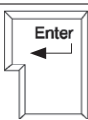


4 するとデスクトップに新しく作ったフォルダが表示されます。フォルダ名の部分が選択され入力可能な状態になっているので、そこにカーソルを移動させて自分がわかりやすい名前を入力し(右ページのヒントを参照)、キーボードの「Enter」キーを指で押して確定しましょう。



Point 【「Enter」キーについて】

「Enter(エンター)」キーとは、キーボードに配置されている一番大きなキーで、実行、確定、文章の改行をするときなどに使います。



■教材対応ミュージックデータなどのダウンロードはこちらから

http://www.roland.co.jp/school/ ⇒ 「音楽教室トップ」 ⇒ 会員専用ページにログインする ⇒



※ログイン方法などは本誌2月号に同送の「データダウンロード購入クイックマニュアル」をご参照ください。

フォルダに名前を付けてみよう！

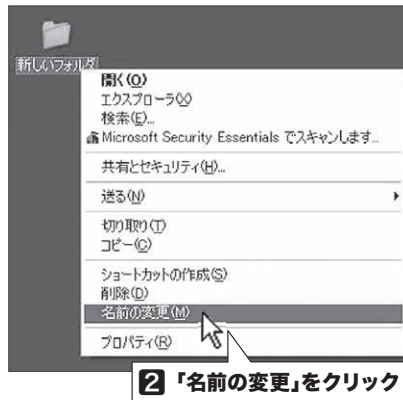


右クリックして新規作成したフォルダには「新しいフォルダ」というフォルダ名が付いています。しかし、このままではどんなデータを入れたのか中身がわからなくなってしまいますね。ファイルの名前は自由に変えることができます。キッチン引き出しやクローゼットの棚を整理するように、パソコン上のデータも目的や用途別などに分けたフォルダでスッキリ収納しましょう。

❶ すでに名前が付いているフォルダの名前を変える場合は、まずそのフォルダの上にマウスカーソルを置きます。



❷ フォルダの上でマウスを右クリックし、メニューを表示させます。さらにその中の「名前の変更」にカーソルを移動させてクリックします。



❸ メニューが開いてフォルダの名前の部分が入力可能な状態になります。新しい名前を入力し、「Enter」キーを押すと、入力した名前が確定されます。

〈入力例〉



データ購入後にダウンロードする「圧縮ファイル」について理解しましょう

購入データは、ZIP形式の圧縮ファイルでパソコン内にダウンロードされます。データをUSBメモリーなどに移してレッスンで使う際には、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍し、普通のファイルに戻さなくては内容の確認や再生をすることができません。今回は圧縮ファイルの解凍にトライしてみましょう。

ファイルの“圧縮”と“解凍”って何？

ヒント “布団圧縮袋”を想像してみてください。

大きくてかさばる布団ですが、布団圧縮袋に入れて中の空気を抜き小さくすると、何枚か入れても持ち運びや収納がとても楽になりますね。

そこで、

- 布団＝普通のファイル
- 圧縮袋に入れて小さくした布団＝圧縮ファイル
- 圧縮袋から布団を取り出すこと＝解凍と置き換えてみてください。

大きくて重い布団を運ぶのは、ちょっとした重労働ではないでしょうか。何枚もあればなおさらです。それと同じように、データファイルも、容量が大きかったり、ファイル数が多いときなどはパソコン間でのデータの移動ができない場合があります。写真のデータをたくさん添付したメールが送れなかったこと、ありませんか？ そういうときに便利なのが、ファイルの圧縮です。

布団を圧縮袋に入れて小さくするように、中身は変えずにファイルの容量だけを軽くすることを、パソコン用語で「圧縮」と言います。データファイルを圧縮することで、複数のデータが1つにまとまった状態になりますので、メール送信時にデータをたくさん添付する手間が省けるというメリットもあります。

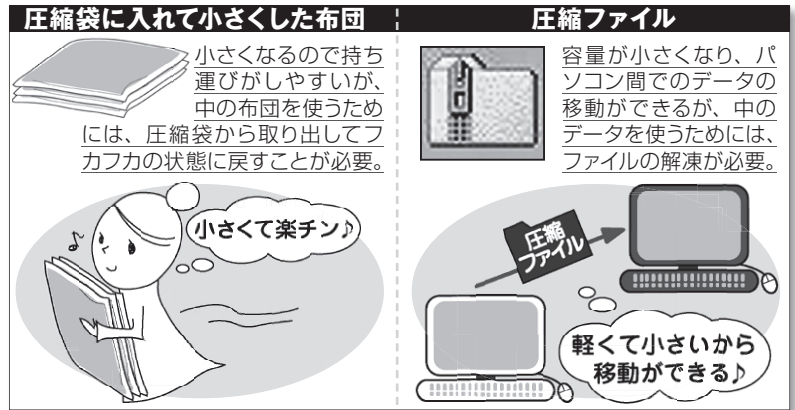
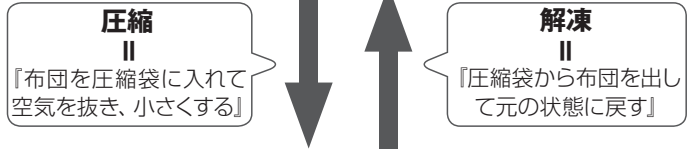
ただし、圧縮袋に入れたままでは布団として使うことができないように、圧縮ファイルもそのままでは中のデータを使うことができません。圧縮ファイルを普通に開いて使える状態、つまり圧縮する前の状態に戻すことを「解凍(展開)」と言います。

圧縮ファイルを解凍するには、解凍ソフト(※)と呼ばれる専用のソフトが必要ですが、Windowsであれば標準ですでにインストール(パソコンで使用可能な状態にする作業のこと)されています(解凍方法はP.19のヒントをご参照ください)。

(※)もしも解凍ソフトがパソコン内がない場合は、インターネット上からソフトをダウンロードし、インストールすれば圧縮ファイルの解凍を行えます。

解凍ソフトには無償でダウンロードし、使用できる「フリーソフト」と呼ばれているものが数多くあります。インターネットで「解凍ソフト」や「解凍ソフト フリーソフト」というキーワードで検索すると、解凍ソフトをダウンロードすることができるウェブサイトがたくさん出てくるので、自分の使っているパソコンに合ったZIP形式(Pointを参照)の圧縮ファイルの解凍ソフトを探しましょう。

また、圧縮ファイルは何度でも解凍することができます。解凍したデータを誤って削除したり壊してしまったときは、もう一度圧縮ファイルを解凍すれば、再度ダウンロードしなくても大丈夫! ダウンロードした購入データの圧縮ファイルは、解凍した後すぐに捨ててしまわずにバックアップ(予備)として残しておくことをおすすめします。



Point 【圧縮ファイルの『ZIP形式』と『拡張子』について】

■ 圧縮袋の空気を抜くには、掃除機を使ったり、手で押すなどいろいろな方法がありますね。それと同じように、ファイルを圧縮するためにもさまざまな形式があり、ZIP形式とはその中でも広く一般に使われている形式のひとつです。



■ ZIP形式の圧縮ファイル名をよく見てください。ファイル名の最後に「.ZIP」という文字がありますね。これは**拡張子**といい、そのファイルやデータがどんな種類なのかを示しています。

— ZIP形式の圧縮ファイルの拡張子『.ZIP』

例 拡張子には、さまざまな種類があります。



■教材対応ミュージックデータなどのダウンロードはこちらから

http://www.roland.co.jp/school/ → 「音楽教室トップ」 → 会員専用ページにログインする →



※ログイン方法などは本誌2月号に同送の「データダウンロード購入クイックマニュアル」をご参照ください。

意外に簡単♪ 圧縮ファイルを解凍してみよう!

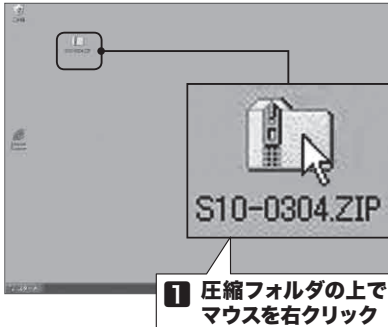


圧縮ファイルの解凍方法は、解凍ソフトの種類によって表示や手順など多少の違いはあるものの、ほとんどのソフトはガイドランスに沿ってボタンをクリックしていくだけで、簡単にファイルの解凍が行なえます。

ここでは Music Pieces の購入データ (全曲セットダウンロード) を例に、解凍の手順をご紹介します。

1 圧縮ファイルの上にマウスカーソル (☞) を置いて、マウスの右側をクリックします。

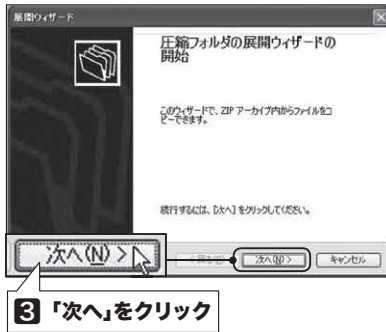
▼デスクトップ画面 (Windows XP)
パソコンのOSによって解凍の手順や開くウィンドウが異なる場合があります。



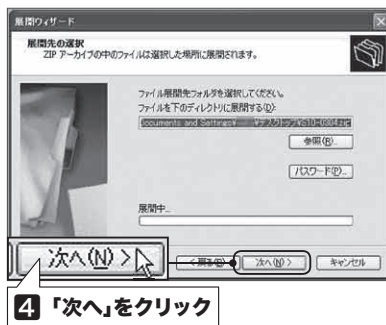
2 メニューが表示されるので、その中の「すべて展開」にカーソルを移動させてクリックします。



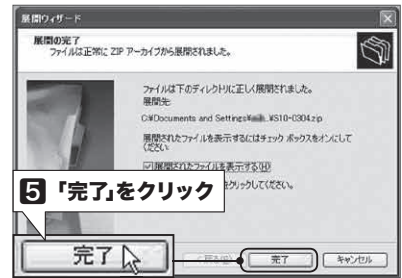
3 圧縮ファイルの解凍を開始するためのウィンドウ (デスクトップに開く画面) が表示されるので「次へ」ボタンをクリックします。



4 「次へ」ボタンをクリックすると、自動的にファイルが解凍されます。このとき、解凍されたファイルの保存先は、圧縮ファイルの保存されている場所と同じところ (ここではデスクトップ) に指定されています。



5 最後に「完了」ボタンをクリックするとウィンドウが自動的に消え、指定した保存先に解凍されたファイルが表われます。ファイルを開いて、中のデータがすべてダウンロードされているか確認しましょう。



◀解凍されたファイル
ダブルクリック (マウスの左側を2回連続で押すこと) をするとファイルが開き、内容を確認することができます。

解凍したファイルの中身を見ましょう

<p>readme テキストドキュメント 6 KB</p> <p>▲ read me 購入曲名や各データの使用方法などが書いてあるので、まず始めに開いて読んでください。</p>	<p>P1003_01 SMFミュージックデータ ミュージックデータが再生されます。</p>
<p>◀レジストレーションデータ 「UPG」という拡張子の付いたファイルはレジストレーションデータなので、パソコンでの再生はできません。データをUSBメモリーなどに移し、ミュージック・アトリエで再生してください。</p>	



やってみたらできちゃった!

Let's Try! データダウンロード

vol. 3 基本的なマウス操作

マウス操作がマスターできたら
パソコンライフがより快適に!

インターネットでウェブサイトを見たり、データ購入やダウンロード、圧縮ファイルの解凍など、パソコン操作のほとんどはマウスを動かしてクリックすることで行ないます。今月はマウスの基本的な使い方と便利な機能についてご紹介します。

教材対応ミュージックデータなどのダウンロードはこちらから

<http://www.roland.co.jp/school/> → 「音楽教室トップ」 → 会員専用ページにログインする →

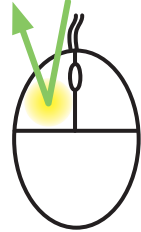


※ログイン方法などは本誌2月号に同送の「データダウンロード購入クイックマニュアル」をご参照ください。
クイックマニュアルは、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページからダウンロードできます。

マウス操作の用語と基本的な使い方

クリック

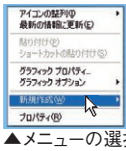
左ボタンを1回押す



データやフォルダの選択、メニューやボタンの決定・実行をするときや、文章の入力位置の確定などに使用します。



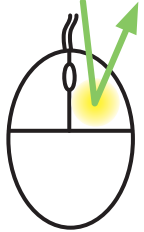
▲フォルダの選択



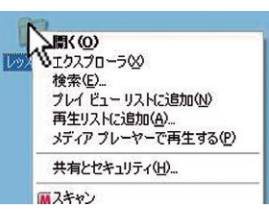
▲メニューの選択 (右クリックの後)

右クリック

右ボタンを1回押す



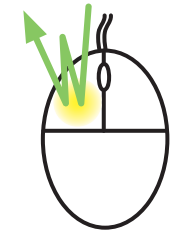
操作に関連するメニューを表示するとき 사용합니다。



▲フォルダメニューの表示

ダブルクリック

左ボタンをすばやく2回押す



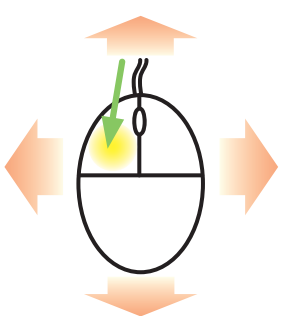
フォルダを開いたり、電子メールなどのソフトを起動させるときに使用します。



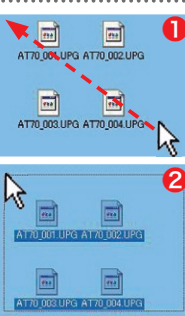
▲フォルダ内容の表示

ドラッグ

左ボタンを押したままマウスを上下左右に移動させる



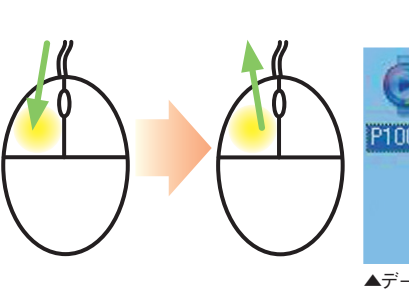
複数のファイルを一度に選択するときなどに使用します。



1 デスクトップ上の何もない場所にマウスを置き、選びたい複数のデータやフォルダを囲むように左ボタンを押したままマウスを動かします(1)。データ/ファイル名が反転の状態になれば(2)、選択が確定されたしるしです。

ドラッグ&ドロップ

データやファイルの上で左ボタンを押したままマウスを移動し(ドラッグ)、別の場所でボタンを離す(ドロップ)



データやファイルの場所を移動させたり、コピーしたりするときなどに使用します。



▲データをフォルダに入れる場合。

Point

【ドラッグ&ドロップでデータの整理】

上の基本的な使い方でも説明した「ドラッグ&ドロップ」で、データの整理整頓をしましょう。コンクール用やレッスン用など、用途別にフォルダを作り、ダウンロードしたデータをドラッグ&ドロップして振り分ければ、データが増えても使いたいものをすぐに取り出すことができますね。

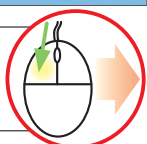
※新しいフォルダの作り方は、Let's Try! ダウンロード vol.1 (本誌3月号P.20～21掲載)でご紹介しています。

1 移動させたいデータの上にマウスカーソル(☞)を置いて、マウスをクリックします。クリックした指を離さずに左ボタンを押したままマウスを動かす(ドラッグ)と、パソコンの画面上でカーソルと一緒に半透明のデータのアイコンが動くので、それをデータを入れたいフォルダの上に移動させます。

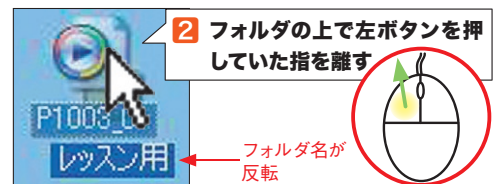
▼デスクトップ画面(Windows XP)
パソコンのOSによってデータやフォルダのデザインや表示が異なる場合があります。



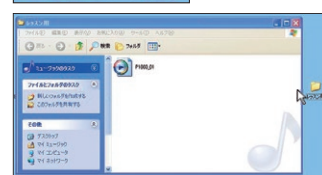
1 データの上でマウスの左ボタンを押したままマウスを動かし、カーソルをフォルダの上に移動する



2 フォルダの上でカーソルを移動させると、フォルダが選択される(フォルダ名が反転します)ので、そこで左ボタンを押していた指を離します(ドロップ)。するとデスクトップにあったデータのアイコンが消え、フォルダの中にデータが自動的に移動します。



フォルダ名が反転



◀フォルダを開いてみると、データがフォルダ内に移動しているのが確認できます。



やってみたらできちゃった!

vol. 4 記録メディアについて

Let's Try! データダウンロード

さまざまなデータを保存できる
“記録メディア”って何!?

日頃のレッスンなどで、フロッピーディスクやUSBメモリ、CDなどを活用されている方は多いと思います。これら音声や映像などのデジタルデータを記録・保存できるものを、記録メディア(記憶媒体)と呼びます。今回はいろいろな記録メディアについてご紹介しましょう。

教材対応ミュージックデータなどのダウンロードはこちらから

<http://www.roland.co.jp/school/> → 「音楽教室トップ」 → 会員専用ページにログインする →



※ログイン方法などは本誌2月号に同送の「データダウンロード購入クイックマニュアル」をご参照ください。
なお、クイックマニュアルは、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページからダウンロードできます。

身近な記録メディア



音楽教室でよく使われているフロッピーディスクやUSBメモリも記録メディアの仲間です。“記録メディア”と一口に言っても、音楽や映像の記録・再生からパソコンのプログラムやデータなどの記録を行なうものまで、その用途と種類は多岐に渡ります。

Point

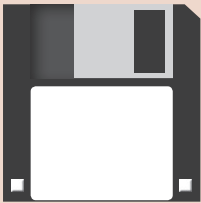
【データの容量と単位 ～「MB」や「GB」って何?～】

CDやUSBメモリに記載されている「MB(メガバイト)」「GB(ギガバイト)」とは、データの量(サイズ)を表わす単位のひとつで、記録メディアひとつ当たりに入るデジタルデータの量を示しています。例えば体の重さのことを体重といい、実際の重さはkg(キログラム)という単位を使って表わしますね。同じように、データの量(サイズ)のことを容量といい、個々のデータのサイズはMBやGBなどの単位を使って表わします。

データ単位のいろいろ

データの最小単位……1バイト
1KB(キロバイト) = 約1,000バイト
1MB(メガバイト) = 約1,000KB
1GB(ギガバイト) = 約1,000MB

FD フロッピーディスク



容量 1.44MB

容量の目安

Music Pieces
約48曲分

手軽さと低価格で20年以上に渡って大活躍!

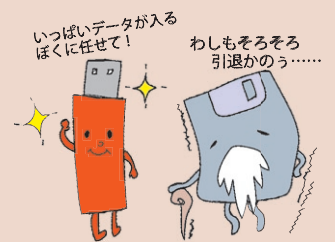
フロッピーディスクはその手軽さと価格の安さで広く普及し、20年以上もの長い間、コンピューター用のデータ移動や保存のための代表的なメディアとして多くの人が使用していました。

フロッピーディスクの弱点

安価で手軽なフロッピーディスクですが、保存できる容量が非常に少ないことや、書き込みや読み込み時間に時間がかかるだけでなく、磁気で記録するため、気をつけて保管しておかないとディスク内に保存したデータが消えたり壊れてしまうことがあります。レッスンで使っていたフロッピーディスクが、数年使っているうちにデータが再生できなくなったという経験は多くの方がされていることと思います。データを何度も書き換えたり、楽器のドライブにディスクを出し入れして磨耗を繰り返しているうちに、フロッピーディスク自体が壊れてしまうことがあります。フロッピーディスクはあくまでも消耗品であることを認識しておきましょう。

まもなく引退!?! —消えゆくフロッピーディスク

コンピューターの性能向上によって、フロッピーディスクでは保存できない容量の大きなデータを取り扱うことが増えたため、最近ではUSBメモリなどの大容量の記録メディアが利用されるようになってきています。また、最近のパソコンには、フロッピーディスクの読み書きをするためのフロッピーディスクドライブが搭載されていないものが増えてきており、ついに、唯一フロッピーディスクの生産をしているソニーが、需要の低下を理由に2011年3月で生産終了することを発表しました。



ここでご紹介している各記録メディアの容量は、市場に多く流通しているものの容量を記載しています。Music Piecesのダウンロードデータ(SMFミュージックデータ)1曲分の容量は平均約30KBです。それぞれの記録メディアにMusic Piecesのデータ(30KB)が何曲保存できるかを示してみました。

USBメモリ



容量 1~8GB

容量の目安

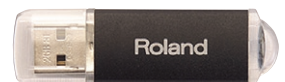
Music Pieces
約3万~
26万曲分

小さくても力持ち! 簡単便利な大容量記録メディア

USBメモリは、フラッシュメモリと呼ばれるメモリの一種で、繰り返し何度もデータの書き換えと保存が可能な小型記録メディアです。USBメモリは、小さく丈夫なので持ち運びに便利なおうえ、USBの差し込み口が付いているパソコンならばどのパソコンでも同様に使えます。容量は数MBのものから、256GBというハードディスク(パソコンに内蔵されている記録メディア)並みの大容量のものまで、非常に多くの種類が開発、販売されています。

ローランド製品でUSBメモリを使うときには……

SMFミュージックデータやレジストレーションデータの読み込みなど、講師の皆さんは日頃からUSBメモリを使用する機会が多いと思いますが、特にコンクールや演奏会の本番でUSBメモリが誤作動してしまうと取り返しのつかないことになりますね。ローランド製の楽器を使う場合は、USBメモリは動作保証をしているローランド製のものを使うことをおすすめします。



▲ローランド製の楽器で使うなら、USBメモリもローランド製のものが安心です。(写真はM-UFG)

CD コンパクトディスク



容量
650MB/
700MB

容量の目安

Music Pieces
約2万曲分
(650MB/750MB)

CD1枚でフロッピーディスク400枚以上のデータ保存が可能

CD-RとCD-RWは、フロッピーディスクの数倍のデータを1枚で記録・保存できるため、オリジナル音楽CDの作成や、音楽や写真などの大量のデータの保存、パソコン内のソフトやダウンロードしたデータのバックアップなどに使われています。パソコン以外にも、音楽CDであればCDプレイヤーでの再生が可能です。

CDの種類

CDには、データの書き込みは一度だけ可能で、いったん書き込んだデータは消去や編集ができないCD-Rや、繰り返しデータの書き込みや消去ができるCD-RWなどのいくつかの種類があります。一般に多く使われているのは安価で使い勝手の良いCD-Rです。また、CDショップで販売されている音楽CDは、読み出し専用のCDなので書き込みはできません。

MD ミニディスク



容量
140MB (音楽録音74分用)

容量の目安

Music Pieces
約4,600曲分

保護ケースで汚れやキズからデータを守る

MDは、データを書き込むディスクが丈夫な保護ケースに入っているため、指紋などの汚れや傷が付きにくく、手軽に取り扱えます。

カセットテープの代替品として開発された、音楽用記録メディア

もともとカセットテープに代わる記録メディアとして開発されたMDは、カセットテープでは難しかった曲の頭出しや、音楽の録音や消去がボタン1つで簡単にできるうえ、文字入力や録音後の内容の編集も可能です。現在市場に多く流通しているのは、パソコンには対応していない録音・再生専用のディスクです。

メモリーカード



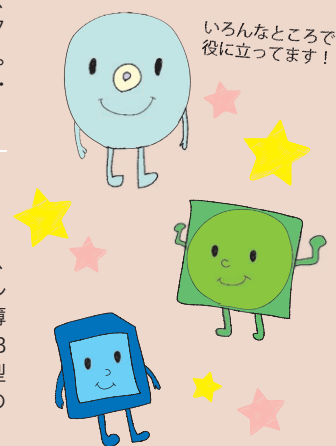
容量 2GB~32GB

容量の目安

Music Pieces
約6万~
100万曲分

デジカメから携帯電話まで！ 薄くて小さな大容量記録メディア

メモリーカードは、USBメモリと同じくフラッシュメモリのひとつで、デジタルカメラや携帯音楽プレイヤー、携帯電話などの携帯型デジタル機器用の記録メディアとして広く普及しています。カード状で非常に薄く、大きさは5cm四方から1cm四方のものが主流で、容量も数MBから数百GBまで、用途に合わせてさまざまな種類があります。携帯型デジタル機器の増加にともない、それぞれに対応したサイズや容量のものが次々と開発されています。



Point

【記録メディアへのデータ複製について】

楽譜をコピーすることが著作権法にふれることは、皆さんご存知だと思います。インターネットからダウンロード購入したデータを複数の記録メディアに保存することも、著作権法にふれる場合があります。記録メディアの小型化が進み、データの移動や複製が手軽にできるようになった今、データの取り扱いにはさらに慎重にならなければなりません。

※音楽著作権については、本誌2009年7月号~12月号掲載の『音楽著作権』誌上講座(全6回連載)をご参照ください。

やってみたらできちゃった!

vol.5 クイズにレッツトライ!

Let's Try! データダウンロード

これまでのおさらいをしましょう

クイズに答えながら、これまでこの連載で取り上げたパソコンやインターネットの機能や用語をおさらいしてみましょう。正解できなかった問題は、答えの下にあるバックナンバーで、もう一度確認してみてください。

各種教材対応データのダウンロードはこちらから

<http://www.roland.co.jp/school/>

「音楽教室トップ」

会員専用ページにログインする



※ログイン方法などは本誌2月号に同送の「データダウンロード購入クイックマニュアル」をご参照ください。なお、クイックマニュアルは、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページから無料でダウンロードできます。

お知らせじゃ



各種教材対応データのフロッピーディスクでの販売終了について

これまで本誌でもお伝えしてきた通り、現在フロッピーディスクでご提供している各種教材対応データの販売は2011年3月で終了とし、すべてのデータはアトリエビジョン株式会社ウェブサイトからのダウンロード販売となります。

- 「Music Pieces」対応SMFミュージックデータ(フロッピーディスク) 予約販売
▶▶▶ 2011年1月終了 ※予約販売受付は終了しています。
- 教材付属および別売りSMFミュージックデータ(フロッピーディスク) 販売
▶▶▶ 2011年3月終了 ※在庫がなくなり次第、販売終了となります。

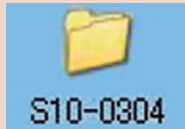
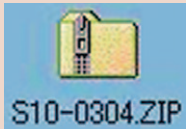
Q.1 次のA~Cのうち、マウス操作の用語はどれ?

- A クリック B クリップ C トラック

ヒント マウスの基本操作には、ほかに右クリックやダブルクリック、ドラッグ&ドロップと呼ばれるものがあります。

Q.2 アトリエビジョンウェブサイト会員専用ページで購入した Music Pieces のデータは、AとBのどちらのファイルでパソコンにダウンロードされるでしょう?

- A 圧縮ファイル B 普通のファイル



Q.3 下の文章の〇〇に当てはまる漢字2文字は?

圧縮ファイルは〇〇して普通のファイルに戻さないと、中のデータが使えません。

ヒント 圧縮されたファイルを元に戻すことを意味するパソコン用語です。「展開」とも言います。

Q.4 A~Cのファイルやデータと、その拡張子が付いた画像を、それぞれ線で結びましょう。

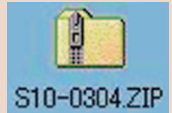
A ZIP形式の圧縮ファイル



B ミュージックデータ



C レジストレーションデータ



Q.5 次のA~Cの記録メディアを、容量の大きい順に並べ替えましょう。

- A CD (容量: 700MB)
- B フロッピーディスク (容量: 1.44MB)
- C USBメモリ (容量: 1~8GB)

ヒント データの容量を表わす単位は、大きい順にGB(ギガバイト)、MB(メガバイト)です。

Answer

Q.1 答え..... A クリック

マウスとマウス操作については本誌3月号P.20~21、5月号P.28~29をチェック!

Q.2 答え..... A 圧縮ファイル

圧縮ファイルについては本誌4月号P.18~19をチェック!

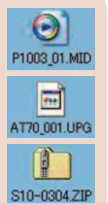
Q.3 答え..... 解凍

圧縮ファイルの解凍については本誌4月号P.18~19をチェック!

Q.4 答え... A ZIP形式の圧縮ファイル

B ミュージックデータ

C レジストレーションデータ



拡張子については本誌4月号P.18~19をチェック!

Q.5 答え... C USBメモリ → A CD → B フロッピーディスク

記録メディアについては本誌6月号P.26~27をチェック!



やってみたらできちゃった!

Let's Try! データダウンロード

vol. 6 バックアップについて

予備があれば何かと安心!

「パソコンが急に動かなくなった!」という経験はありませんか? パソコン本体は何とか復旧できたのに、「保存データが壊れてしまった」というのもよくある話。そういうトラブルに備えて、データの予備「バックアップ」を取っておきましょう。

各種教材対応データのダウンロードはこちらから

<http://www.roland.co.jp/school/>

「音楽教室トップ」

会員専用ページにログインする



※ログイン方法などは本誌2月号に同送の「データダウンロード購入クイックマニュアル」をご参照ください。なお、クイックマニュアルは、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページから無料でダウンロードできます。

お知らせ



各種教材対応データの フロッピーディスクでの販売終了について

これまで本誌でもお伝えしてきた通り、現在フロッピーディスクでご提供している各種教材対応データの販売は2011年3月で終了とし、すべてのデータはアトリエビジョン株式会社ウェブサイトからのダウンロード販売となります。

- 「Music Pieces」対応 SMF ミュージックデータ (フロッピーディスク) 予約販売
▶▶▶ 2011年1月終了 ※予約販売受付は終了しています。
- 教材付属および別売り SMF ミュージックデータ (フロッピーディスク) 販売
▶▶▶ 2011年3月終了 ※在庫がなくなり次第、販売終了となります。

バックアップって何?



パソコンに保存したデータなどを記録メディアにコピーし、複製を取っておくことを「バックアップ」と言います。バックアップを取っておけば、突然のトラブル発生のおきもデータは安全です。

パソコンの操作ミスでデータを消してしまったり、データ内容を間違えたものの上書きしてしまったという悲しい経験をしたことのある人は多いと思います。気をつけていても、「ついうっかり……」は誰にでもありますね。また、自分のミスではなくても、パソコンが故障したり、コンピューターウイルス(コンピュータに入り込み被害をもたらす悪質なプログラム)に感染し、パソコン内のデータがすべて消えてしまうという事故もあります。

そういったトラブルがあっても、大切なデータやプログラムの予備があれば安心。この「データやプログラムの予備を取っておくこと」または「複製したデータのことをバックアップ」と言い、その行為のことを「バックアップを取る」と言います。「備えあれば憂いなし」ということです。

パソコンに内蔵されているハードディスクにバックアップを取っておくこともいいのですが、肝心のパソコンが壊れてしまうと、バックアップしたデータを取り出すことができなくなってしまいます。ですから、CD-R や USB メモリなどの大容量記録メディアにバックアップを取っておくと、より安心です。

こんなときに備えて……



ファイルやデータの破損

データの消失や操作ミスによる上書き



パソコンの故障



ウイルス感染

その他

- パソコンを購入時の状態に戻す(初期化する)場合
- パソコンを修理に出す場合 など

バックアップを取っておけば安心!

バックアップを取る際の記録メディアは、容量の大きなCD-RかUSBメモリをおすすめします。

フロッピーディスクは容量が小さいので、音楽データや写真データを複数保存することができません。



バックアップは
ほくらにお任せ!



量たくて
持てんわい

ダウンロード購入データのバックアップを取るメリット

皆さんは、アトリエビジョンウェブサイトからダウンロードした圧縮ファイルをどうしていますか? 「解凍した後、ごみ箱に入れちゃった」という方、ごみ箱の中身を削除する前ならすぐに取り出して記録メディアにバックアップを取ってください!

解凍したデータが壊れたりしてしまっても、圧縮ファイルを解凍すれば元通りのデータが手に入ります。つまり、バックアップを取っておけば、再度ダウンロード購入しなくてもOKということです。教材付属のフロッピーディスクの場合は、破損してしまつたら教材まで買いなおさなければなりません。それに比べればとても経済的です。

※圧縮ファイルについては、本誌4月号P.18~19をご参照ください。

ダウンロードは
1回だけでいいんです!



記録メディアにバックアップを取ってみましょう！



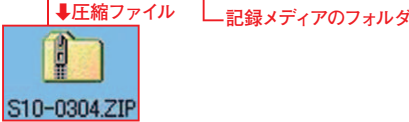
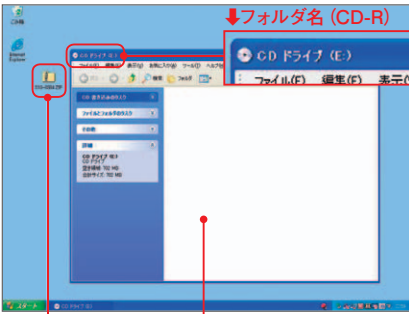
ここでは Music Pieces の購入データ (全曲セットダウンロード) の圧縮ファイルを例に、記録メディア (USB メモリ、CD-R) へバックアップを取る手順をご紹介します。

1 パソコンにバックアップ用の記録メディアを挿入し、そのフォルダを開きます。

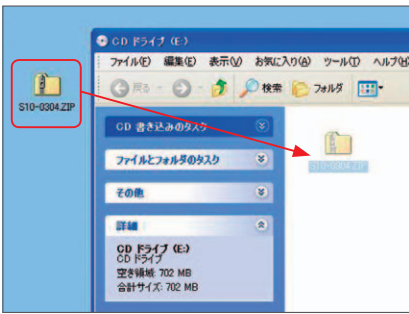
※ 下の画像は CD-R のウィンドウです。

▼デスクトップ画面 (Windows XP)

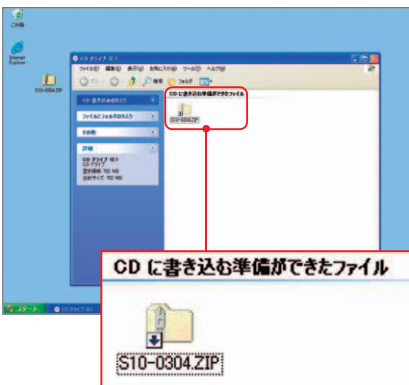
パソコンの OS によって手順や開くウィンドウが異なる場合があります。



2 バックアップを取っておきたいデータやファイルを、記録メディア側のフォルダへドラッグ&ドロップします。



3 これでデータやファイルを記録メディアに書き込む準備ができました。

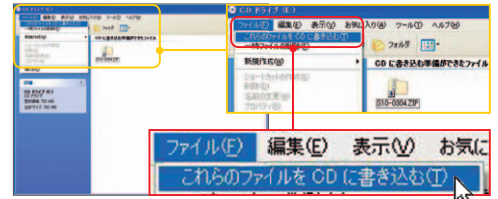


4 データやファイルを書き込む手順は記録メディアによって違います。ここからは CD-R と USB メモリのそれぞれの場合に沿って解説します。

CD-R の場合 (Windows XP)

CD-R のウィンドウ上にあるメニューの「ファイル」から、「これらのファイルを CD に書き込む」をクリックします。

★ CD-R への書き込みは 1 度しかできません。また、CD-R に書き込んだデータの削除や編集 (上書き) はできません。

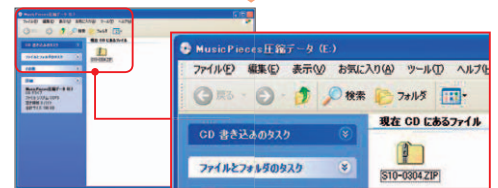


パソコンのデスクトップに、ファイルを CD-R に書き込むためのウィンドウが表示されます。

- 1 CD 名には日付が入力されています。データの内容がわかるよう入力直しましょう。
- 2 「ファイルの書き込みが終了したら、ウィザードを閉じる」の前にある四角の枠 (□) をクリックしてチェックマークを入れます (☑)。
- 3 「次へ」をクリックすると、自動的に CD-R へコピーしたデータが書き込まれます。



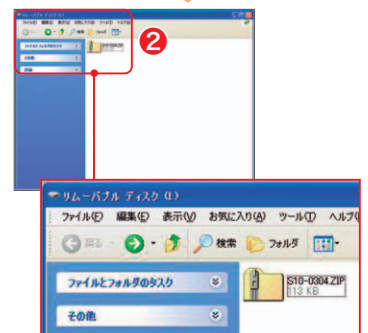
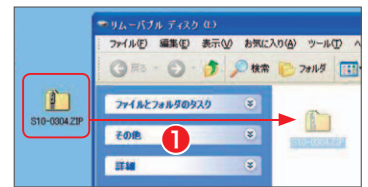
書き込みが終わると、ウィンドウが自動的に閉じます。これで CD-R への書き込みは完了です。CD-R にデータが正しく書き込まれているか、CD-R のフォルダを開いて中身を確認しましょう。



USB メモリの場合

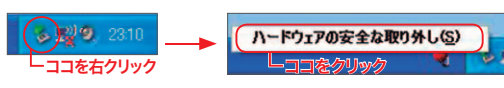
USB メモリには、データやファイルをドラッグ&ドロップするだけで、自動的にメディアにコピーされます (1)。USB メモリにデータが正しく書き込まれているか、USB メモリのフォルダを開いて中身を確認しましょう (2)。

★ USB メモリは何度でもデータなどの書き込みや編集 (上書き)、内容の削除をすることができます。逆に言えば、操作を誤ると上書きしたり削除してしまうことがあるということなので、注意してください。



パソコンから USB メモリをいきなり抜かないで！

USB メモリをパソコンから抜くと中のデータが破損する場合があります。安全に取り外すためには、まずデスクトップの画面右下にあるマーク (🔌) を右クリックすると「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されるので、そこをクリックします。するとデスクトップ上にウィンドウが表われるので、その指示に沿って USB メモリの動作を停止させてから抜き取りましょう。



注意

ダウンロードデータにも著作権があります！

データやファイルのバックアップが、パソコンを使って作業をするうえでとても安心な「備え」であることをここまで説明しました。しかし、皆さんもよくご存知のように、ダウンロードで購入したデータであっても楽曲や楽譜の著作権はあります。

アトリエビジョンウェブサイトからダウンロード購入したミュージックデータを CD-R などにコピーし複製を作ることは容易にできますが、許されているのはあくまで個人使用の範囲内です。レッスンで使うデータとして生徒に渡すことは著作権侵害になります。手軽にできることだからこそ、音楽教室の講師としてしっかりとした判断での使用を心がけましょう。

※ 音楽著作権については、本誌 2009 年 7 月号～12 月号掲載の「音楽著作権」誌上講座 (全 6 回連載) をご参照ください。また、財団法人日本音楽著作権協会 JASRAC (URL = <http://www.jasrac.or.jp/>) のウェブサイトも合わせてご参照ください。



やってみたらできちゃった!

Let's Try! データダウンロード

各種教材対応データの
ダウンロードはこちらから

クイック
マニュアルも
要チェック!

<http://www.roland.co.jp/school/>

「音楽教室トップ」

Vol.7

ダウンロード購入の手順

「あのデータがほしい!」と思い立ったら、レッスンの合間や夜遅くでも手軽に入手できるのがダウンロード購入の便利なところですね。アトリエビジョン(以下ATV)ウェブサイト内ローランド・ミュージック・スクール会員専用ページからのSMFミュージックデータのダウンロード手順を確認しておきましょう。

※ ATV ウェブサイトスクール会員専用ページで取り扱っている教材対応 SMF ミュージックデータは、本誌今月号 P.18 でご紹介していますので、購入の際の参考にしてください。

ミュージックデータをダウンロード購入しましょう



ここではアレンジ楽譜集 Music Pieces2010年7-8月号のSMFミュージックデータを例に、実際にデータ購入する場合の手順(①~⑨)に沿って解説します。

手順1 ATVウェブサイト内スクール会員専用ページにある「Music Pieces」をクリックします。



← ATVウェブサイト内スクール会員専用ページで取り扱っている教材対応ミュージックデータは、
●幼児科/アトリエランド
●ピアノ科
●ピアノ科コンテンツポラリー
●オルガン科
●Music Pieces
●その他(FPC課題曲集など)の6つのコンテンツに分かれています。

手順3 Music Piecesの2010年発行号の一覧が表示されます。その中から、アルバムタイトル『Music Pieces 2010年7-8月号』の下にある「詳細はこちら」をクリックします。



手順2 Music Piecesのトップページが表示されるので、『2010年』の「詳細はこちら」をクリックします。



← Music Piecesトップページでは、2003年3-4月号以降の発行号を年ごとにまとめています。

手順4 『Music Pieces 2010年7-8月号』の価格、収録曲名が表示されます。



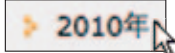
1 POINT

各収録曲右横にある「试听/プレビュー」ボタンを押すと、購入前にミュージックデータの试听をすることができますので、購入の際の参考にしてください。



1 POINT

画面左側の「2010年」をクリックしても、同じように詳細ページに移動することができます。



※データの试听には、プレーヤーが必要です(ダウンロードは無料。Windows XP/VISTA/7のみ対応)。画面右上にある「プレーヤーダウンロード」ボタンをクリックし、手順に沿いながらお使いのパソコンにプレーヤーをダウンロードし、インストールしてご利用ください。



手順の詳細をまとめた「データダウンロード購入クイックマニュアル」が、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページから無料でダウンロードできます。

会員専用ページに
ログインする



アトリエビジョン
バナーをクリック

お知らせ



各種教材対応データのフロッピーディスクでの販売終了について

これまで本誌でもお伝えしてきた通り、現在フロッピーディスクでご提供している各種教材対応データの販売は2011年3月で終了とし、すべてのデータはアトリエビジョン株式会社ウェブサイトからのダウンロード販売となります。

■「Music Pieces」対応SMFミュージックデータ（フロッピーディスク）予約販売

▶2011年1月終了 ※予約販売受付は終了しています。

■教材付属および別売りSMFミュージックデータ（フロッピーディスク）販売

▶2011年3月終了 ※在庫がなくなり次第、販売終了となります。

手順5 Music Pieces は全曲まとめでの購入もできますが、1曲ごとの購入もできます。ここではまとめて購入する場合と1曲ごとに購入する場合とに分けて紹介しましょう。

※以下のSMFミュージックデータ価格はスクール会員価格です。ATVウェブサイト内スクール会員専用ページからのダウンロード購入に限り、この価格での販売となります。

全曲まとめて購入する場合 / 全曲 1,260円 (税込)



販売価格下にある「MIDIデータをまとめてダウンロード」をクリックします。

MIDIデータをまとめてダウンロード

1曲ずつ選んで購入する場合 / 各 210円 (税込)



購入したい楽曲の右側にある「MIDIデータダウンロード」欄内の価格の文字部分「¥210」をクリックします。



手順6 表示されたダウンロードカートに、手順5でクリックして選んだデータが入っているのを確認後、「お支払い手続きを開始」をクリックします。



1 POINT

「ショッピングを続ける」を押すと、元の画面に戻って買い物を続けることができます。



お支払い手続きを開始

手順7 ここからは支払い手続きです。カート内の購入データの内容を確認後、クレジットカード情報の各欄に必要な事項を入力します(A)。カード情報をすべて入力し終えたら、画面一番下にある「ダウンロード内容の確認」をクリックします(B)。



↓クレジットカード情報は、例を参考に間違いないようゆっくり落ち着いて入力しましょう。

手順8 クレジットカード情報を確認し、画面下の「確定」をクリックして購入内容を確定します。これで支払い手続きは完了です。



↓「確定」をクリックすると、お使いのクレジットカード会社に購入内容が自動的に送信されます。

手順9 支払い手続きが終わったら、「ダウンロード」をクリックします。すると、お使いのパソコンへ購入データのダウンロードが自動的に開始されます。購入データは、ZIP形式の圧縮されたファイルでパソコンにダウンロードされます。



↓「ダウンロード」をクリックすると、別のウィンドウが開き、パソコンへのダウンロードが開始されます。

注意

Windows XP以降のOSでは、ダウンロード購入データはパソコン内の「ダウンロード」というフォルダに保存されます。



やってみたらできちゃった!

Let's Try! データダウンロード

Vol. 8 「スクール会員専用ページ」と「一般ページ」、 どこがどう違う?!

このコーナーやクイックマニュアルで「教材対応データをダウンロード購入するときは、アトリエビジョン（以下 ATV）ウェブサイトのスクール会員専用ページから」と案内しています。これは、ATV ウェブサイトでは一般の方に向けてさまざまなデータを販売している「一般ページ」もあるからです。今回は、2つのページの違いをくらべてみました。

各種教材対応データのダウンロードはこちらから

<http://www.roland.co.jp/school/>

「音楽教室トップ」

会員専用ページにログインする



クイック
マニュアルも
要チェック!

手順の詳細をまとめた「データダウンロード購入クイックマニュアル」が、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページから無料でダウンロードできます。



各種教材対応データの
フロッピーディスクでの販売終了について

これまで本誌でもお伝えしてきた通り、現在フロッピーディスクでご提供している各種教材対応データの販売は2011年3月で終了とし、すべてのデータはアトリエビジョン株式会社ウェブサイトからのダウンロード販売となります。

- 「Music Pieces」対応 SMF ミュージックデータ (フロッピーディスク) 予約販売
▶▶▶ 2011年1月終了 ※ 予約販売受付は終了しています。
- 教材付属および別売り SMF ミュージックデータ (フロッピーディスク) 販売
▶▶▶ 2011年3月終了 ※ 在庫がなくなり次第、販売終了となります。

「スクール会員専用ページ」と「一般ページ」の違いを確認してみましょう

ポイント① ウェブサイトへのアクセス方法が違う!

スクール会員専用ページへのアクセス方法

ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト
URL : <http://www.roland.co.jp/school/>

→ スクールウェブサイト
会員専用ページに**ログイン**する

→ スクールウェブサイト会員専用ページ内にある
ATV ウェブサイトのバナーをクリックする



一般ページへのアクセス方法

『アトリエビジョン』でウェブ上で検索するか、URL (<http://www.ateliervision.co.jp/>) を入力する

アトリエビジョン

検索

→ 『ミュージックデータ・楽譜・DVD』
をクリック

ポイント② トップページ (ウェブサイトを開いたときに最初に表示されるページ) とロゴの表示が違う!



スクール会員専用ページ

- トップページでは、教材対応 SMF ミュージックデータ (ダウンロード購入) を分類し科別に表示しています。
- 画面左上のアトリエビジョン株式会社のロゴの下に「ローランド・ミュージック・スクール会員専用ページ」と表示されます。



一般ページ

- トップページでは、販売しているミュージックデータ、楽譜、DVDなどがコンテンツごとに表示しています。
- 画面左上のアトリエビジョン株式会社のロゴが表示されます。



ポイント③ Music Pieces のダウンロードデータの販売価格と販売項目が違う!



スクール会員専用ページ (Music Pieces)

- **会員特典** 1曲 210円 (税込) の会員価格で購入できます。
- **会員特典** 全曲セットのダウンロードが可能です。

〈楽譜データ〉

楽譜データのダウンロード販売はありません。隔月発行の「Music Pieces」を活用してください。



一般ページ

〈Music Pieces〉

- 1曲 315円 (税込) です。
- 全曲セットのダウンロードはできません。

〈楽譜データ〉

1曲 420円 (税込) で楽譜データをダウンロード販売しています。
※ スクール会員も一般ページから購入可能です。ただし、販売価格は一般と同じです (会員価格はありません)。



やってみたらできちゃった!

各種教材対応データのダウンロードはこちらから

クイックマニュアルも要チェック!

Let's Try! データダウンロード

http://www.roland.co.jp/school/

「音楽教室トップ」

Vol. 9

アトリエビジョンウェブサイトの利用時によくある疑問・失敗事例

「パスワードって何だったっけ……?」「間違っって違うデータのボタンをクリックしちゃった!」……。アトリエビジョン (以下 ATV) ウェブサイトの一般ページやスクール会員専用ページでデータをダウンロード購入する際、皆さんは「こんなときはどうしたらいいの?!」と悩んだことはありませんか。今回はよくある疑問や失敗の事例をいくつか挙げ、その対処法について解説します。

Case 1 ATV ウェブサイト内スクール会員専用ページのログインパスワードを忘れてしまった

パスワードは再発行することができます

1 ATVウェブサイトスクール会員専用ページのログイン画面内にある青色の文字「パスワードをお忘れになった場合はコチラへ」をクリックします。



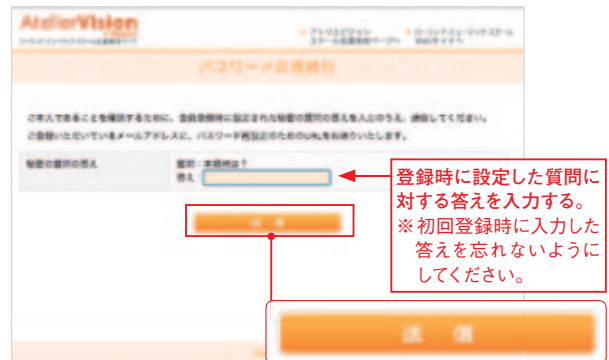
※パスワードをお忘れになった場合はコチラへ

2 パスワードの再発行ページに移動するので、会員 ID、名前、電話番号を入力し、「次へ」をクリックします。
※ 文字を入力する際は、全角・半角の違いなどご注意ください。
※ ユーザー情報の変更をする場合は、ログイン後ページ右上にある「ユーザー情報変更」から操作を行ってください。



● 会員 ID
● 氏名
● 電話番号
を入力する。

3 次の画面であらかじめ登録したパスワード再発行用の質問の答えを入力し、「送信」をクリックしてください。



登録時に設定した質問に対する答えを入力する。
※ 初回登録時に入力した答えを忘れないようにしてください。

4 「ウィンドウを閉じる」をクリックしてページを閉じます。登録してあるメールアドレス宛てにご案内メールが届きます。そのメールに記載の URL をクリックすると、新たにページが表示されるので、画面にしたがってパスワードを再設定してください。



手順の詳細をまとめた「データダウンロード購入クイックマニュアル」が、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページから無料でダウンロードできます。

会員専用ページに
ログインする



アトリエビジョン
バナーをクリック

お知らせ



各種教材対応データのフロッピーディスクでの販売終了について

これまで本誌でもお伝えしてきた通り、現在フロッピーディスクでご提供している各種教材対応データの販売は2011年3月で終了とし、すべてのデータはアトリエビジョン株式会社ウェブサイトからのダウンロード販売となります。

■「Music Pieces」対応 SMF ミュージックデータ (フロッピーディスク) 予約販売
▶ **2011年1月終了** ※ 予約販売受付は終了しています。

■教材付属および別売り SMF ミュージックデータ (フロッピーディスク) 販売
▶ **2011年3月終了** ※ 在庫がなくなり次第販売終了となります。

Case 2 間違えて購入ボタンを押してしまったデータを取り消したい

ダウンロードカートの中から削除しましょう

1 ATVウェブサイトスクール会員専用ページの画面右上にある「ダウンロードカートの確認」をクリックします。



2 ダウンロードカートページに移動します。取り消したいデータの右側にある「削除」をクリックします。



3 データがカートから削除されます。

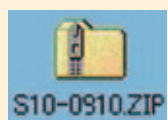


支払い手続きを済ませてしまったダウンロードデータに関しては、返品・返金できませんのでご注意ください。

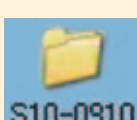
Case 3 ダウンロードしたデータがパソコンや楽器で再生できない

データの拡張子を確認してください

■「.ZIP」……圧縮ファイルの場合



展開作業



ZIP形式の
圧縮ファイル
ファイル内にある購
入データを使用する
ことはできません。

展開後の
ファイル
ファイル内のデー
タを使用する
ことができます。

購入データはZIP形式の圧縮ファイルでお使いのパソコンにダウンロードされます。圧縮ファイルのままでは再生することができません。再生するためには、事前に圧縮ファイルを展開(解凍)しておく必要があります。展開の手順については、本誌4月号P.18~19をご覧ください。

■「.UPG」……レジストレーションデータの場合

電子オルガン用のレジストレーションデータは、展開作業を行ってもパソコン上で再生することはできません。USBメモリなどにデータを保存し、楽器でご使用ください。



◀レジストレーションデータのファイル名の最後には、「.UPG」という拡張子が付いています。

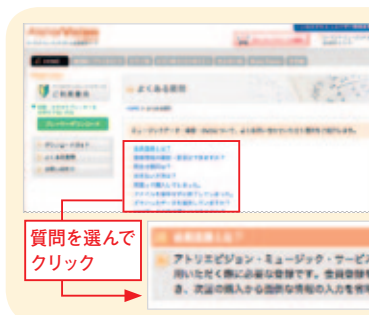
わからないことがあったらココをCHECK!! ATVウェブサイト『よくある質問』



『よくある質問』では、ATVウェブサイトを利用する際のさまざまな疑問についてQ&Aでお答えしています。

◀ATVウェブサイト
スクール会員専用
ページ

よくある質問



◀『よくある質問』画面
「登録情報の変更は?」
「支払い方法は?」
「ファイルが再生できない」
など、さまざまな質問・疑問とその対応策をQ&Aで紹介しています。

質問を選んで
クリック



やってみたらできちゃった!

Let's Try! データダウンロード

Vol. 10 レジストレーションデータを ミュージック・アトリエで再生する前に

アトリエビジョンウェブサイトからダウンロード購入したレジストレーションデータがミュージック・アトリエで再生できなかったという経験をした方はいませんか?
そのとき使用していた記録メディアは初期化(フォーマット)されたものでしたか?

記録メディアを初期化して使いましょう!



「初期化(フォーマット)」って何?

レジストレーションデータを保存するUSBメモリーやフロッピーディスクなどの記録メディアを、パソコンや電子楽器で使用できる形式にすることを「初期化(フォーマット)」と言います。ミュージック・アトリエでレジストレーションデータを再生する際に使用する記録メディアは、まずこの作業をしてデータが読み込める状態にしなければなりません。

注意

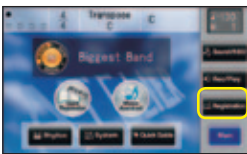
初期化すると、それまで保存していた記録メディア内のデータはすべて消えてしまいます。初期化作業の前にはメディアの中を必ず確認することをおすすめします。



▲ローランド・オルガンミュージック・アトリエ AT-900

初期化の手順

手順1 初期化したい記録メディア(USBメモリー、フロッピーディスク)をミュージック・アトリエに接続し、操作パネルメイン画面の「Registration」をタッチします。
※ 画像はミュージック・アトリエ AT-900 のものです。



手順2 Registration Load (レジストレーションロード)画面が開くので、「go to save (ゴー・トゥ・セーブ)」をタッチします。



手順3 Registration Save (レジストレーションセーブ)画面が開くので、「」または「」にタッチして初期化するメディアを選びます。USBメモリーの場合は「Ext Memory」を、フロッピーディスクの場合は「Disk」を選んでください。



手順4 「(ユーティリティー)」をタッチします(1)。すると、ユーティリティー画面が開くので、その中から「Format」を選んでタッチします(2)。



手順5 フォーマット画面が開きます。「OK」をタッチすると、記録メディアが初期化されます。作業完了まで、接続した記録メディアは抜かないでください。
※ 記録メディアの初期化を中止する場合は「Cancel」をタッチしてください。



レジストレーションデータを確認しましょう

ダウンロード購入した「Music Pieces」もしくは「オルガンフレンドリー」収録曲対応のデータを展開したら、まずは拡張子を確認してください。



▲オリジナル楽譜集「Music Pieces」
2011年1・2月号



▲オルガンフレンドリー
7巻・8巻

拡張子……「.UPG」



レジストレーションデータは、ミュージック・アトリエで再生可能なデータです。展開してもパソコンでは再生できません。

※画像はWindows XPのものです。

注意

レジストレーションデータのデータ名を安易に変更すると、データが破損してしまう恐れがあります。名前の変更が必要な場合は「read me」に変更方法が書いてあるので、その指示に沿って行ってください。



read me
購入データに収録された曲名や使用方法などが書いてあるテキストデータです。展開後、この「read me」をまず最初に開いてフォルダ内のデータの内容を確認しましょう。

各種教材対応データのダウンロードはこちらから

<http://www.roland.co.jp/school/>

「音楽教室トップ」

会員専用ページにログインする



アトリエビジョン
バナーをクリック

クイック
マニュアルも
要チェック!

手順の詳細をまとめた「データダウンロード購入クイックマニュアル」が、ローランド・ミュージック・スクールウェブサイト会員専用ページから無料でダウンロードできます。



お知らせ

各種教材対応データの
フロッピーディスクでの販売終了について

これまで本誌でもお伝えしてきた通り、現在フロッピーディスクでご提供している各種教材対応データの販売は2011年3月で終了とし、すべてのデータはアトリエビジョン株式会社ウェブサイトからのダウンロード販売となります。

■「Music Pieces」対応SMFミュージックデータ
(フロッピーディスク) 予約販売

▶▶▶ 2011年1月終了 ※ 予約販売受付は終了しています。

■教材付属および別売 SMF ミュージックデータ
(フロッピーディスク) 販売

▶▶▶ 2011年3月終了 ※ 在庫がなくなり次第、販売終了となります。